点本勝ト公る 立奈に隆がテ苑7イ 高良立文行ニ明月ン 田県つ・わス日30タ 商勢た丸れ競香日 | 業で °山 `技庭 `ハ 高は、 海上男球奈イ 校 斗宫子場良3 の大 ペ高個で県日 溝和 ア校人は立目がの戦ソ橿と 端高 亮田 頂内決フ原な

女 寸

和

愛

和

歌

が

優

個

戦

端

金

組

3

位

業田

果本輪高位二 り体 2戦そを大惇田に 回での残地平商輝金 目は後しペペ業い子 の上行たアア高た大 優宮わ °も `校 °祐 勝高れ 5山のまペ 勝高れ。校た、 位根谷たア 入稔口 賞平睦同見 と・・じ事 結根三く3 田5男 商年子 業ぶ団

覇会の信アり山だ高 とに優愛が、信 °校 な続勝高優笠愛女の つくを校勝井高子団 た全飾が 。佑校個体 送り6団樹同人戦 大 、年体・士戦3 会春ぶ戦鈴の決連 団のりも木対勝覇 体選4和梨戦はを 戦抜度歌沙と和阻 連大目山べな歌ん

子体 歌個 共

in明日香

奈良県高校生活動 「わっしょい倭」

高取国際高等学校 写真部 生選ン走にるれ県ハ 上をのり、 大をのり、 がたにイ全 が勝もだ。 がい。近)国 ッ勝もた「急」、 プちとす「急」、一きが高 ア准、「に総22、校 スん全のな体 0 府和総リで国大れ、14歌体

事開リ手ェ理ス た競で技 を催し道ン市(奈 シ、明良 1/3 村は、 戦 (桜井井) のアナサー のアナサー のアナサー のアナサー のアナサー のアナリー のアナリー のアナリー のアナリー ののアナリー ののアナ 17 員46ア市町道 会月競リンフト を、技チ、ウスト 9 広 立知をエ空フ天ニ げ

目心てを域興ポとをち 指に、独づへ1の中上 し残関自くとツ協心げ、 たる係のりつに働と、 で大す方のなよで、た 会る針契げる、た南 会る針契げる、た南とすと機、一大会部 なべしと活層会場 るててす力の開地東 この打るあ地催市部 と人ちこる域を町地 をの立と地振ス村域

活

性

习 团 0 1 0 開 催 が さ 創 5 な る 6 る 地 近 域 0

[発行] 平成27年度全国高 等学校総合体育大会奈良県 実行委員会高校生活動 「わっしょい倭」リーダー会 ₹ 636-0344

奈良県磯城郡田原本町宮森 258番地

表色色場でインクビュー

し明まのが て日だ言くのメ葉メ はを子を 優確選送

れ団」を た体ル金ル 勝認手っ にて 目し 指で伝お

しいえい

てなど、 一とけばいの刀頂のつくつんに合え、にして合こ を知いら合た期をしでたや「に金後年金高いなだ思 れらうれ前。待護て来。つ我話子、生子田」くっっ なおなにをえほ年2たがを選応。両商と、たて り たい たなおお母 たなが の されを かっさ をえば年2たがを選応 膨、しは年。子聞手援 ら次い頂生格ないのに とてたさいんたし

溝端・金子ベアにインタビュ

成ッたー績シのま こと をヤでさ 1 残|嬉か 優 やしべ す 勝 っことがでい」「地 15 方言

選業話こがい手高しの、な たし ま年」点ペ好がたお来 / は校て場プか °え



優勝した内本・丸山ペア

い彰 た式 ので、 る ポめち後掛伝にて大が目ブけ向 ホト イにのまけわ臨話事切、、てけ、「お感なと インメプで合っむすだれ 4 レきた練ンとトンレ語うて意 2 「て本シた練ンくれているしました。 だターめこく職人とき 1 こ習でしている だんをずとで。高らを時集のは気ハーないる だ鍛る分、声さ齢描、血のエナ、になる選 イにのまけわ臨話事切、、てけ、話感 たいいは選がいる選手 そんをするののからた フェビーたいい山 うをす自や °高らを時集のは気ハ。なる選 だ鍛る分、声さ競揃こ中3サをイ い「手 。えたた最をが技えそ力本|付に 一内は

63

4

B



満端・金子ペア

ス会 長わ T

の尾た

力が、リ

りつダ

まトー

すテ会

魅上

2

V

編 担ソ象レ 集 当フ的し 班トでし 後 、テして 記高ニたい 取ス 。るの 、 国競リ選中厳 際技1手でし 高記ダの懸い 校事|姿命暑 写作会がにさ

あいに地ず真 りた取へ 部 がだりと大も とい組足会選 うたみを会手 ご皆ま運場の ざさしび、頑 いまた、学張 された、チャックを し本ご材、に た当協活会負 に力動場け

すぱボリたルNカのこ土で店す類菓に 。くリー「ビO °時と産 `に °が子地 飛てユムあー そ期もとい品生販な元 鳥おーしっかー 1しのでしつ物産売ど産 観いムーかっはて人きてもを者さ約の

0

に評甘厚フをあり産 家判酸でト使す上ス 族でつ、クつかげイ 会場地 魅力

で際でバ間すら区に 関歴営は近 字、きスに °徒へ分 か散まな 、五歩はか公歩のれ自夕あが公鳥国にた ? 策すどさつで、れ園ででて体 り し °でほの行最てはき、いはルまて破鯨 ビ地と ない五ま誰る 、のす て飛簡ど地く寄い五ま誰る、のす み鳥単距区こりてつすでわ柵広。 てへに離そとの、の。もけやさ約 てへに雕そとの、の。もけやさん はおアはれが飛高ブニ簡で壁でん い越タなぞで鳥松口の単もで、O かしセくれき駅塚ッ歴にな囲公へ がのス、のまか地ク史散いわ園ク



あすか夢販売所

「売元」。 30%、 4果 あり産こるおのおま種物すあおと販すにと一駅 。 9 店い売か、こ分徒飛 お主まがう所夢あろの歩鳥

> すいうるでみ 史飛ぶくまねいのと食ん °でもいべな



国営飛鳥歴史公園

援プろ引**、**たろソ真トたたな面もしり打 すレがき**吉**。・フさテ県このとあいまち るし好が原 と中き勝**さ** こも 。ちん ろ選硬に が手式つ相 魅をとな手 力活はがと

発達るの にいと駆応、こけ 応

できば克フれつツルす外技ボみなさ まとん しこに

して表

るなでしこどはル リフトテニス と厳あを 0 調|すたで年1も式

ベダ °競生に8と庭 | ○技ま目8に球たら二 くイ長尋後一きでソヒれにをねに体。分フさ 'を硬れスちれにをねに体 会りでれ本4

はなま出しる来感応かトん、みしたてと年が援ちテーダにたい、一の魅か合ニダ 一の魅な合ニダ 。 イ先目力どえスブ とン辈標。、るはル 国 かソ 答りををえし越ふ から伝 会と喜ス場こびが てハえた えデ 全ろを主



左から吉原さん、辰巳さん



抑すほ、一え、ぼ投本

むえ向技と

まみのは定

はは態技れ

参 `にをる つ20しか場

たで状

間

点り

で時

込けで判

込抑仰げ



対は質が

3 種類 が 動り、 関 動り、 関

が技勝始

ああ負ま

×まは 10た広

ばはさ

四89

 0×1

量81%

ではX

手校

が2優

方战

まさかの 々決勝敗退

右:天理高校笠原選手

進年勝 未 々81候ま 決キ補さ 勝口でか で級あの 敗笠つ展 退原た開 し大天だ た雅理っ 。選高た

北



in天理

畝傍高等学校 新聞局

畝傍高等学校 写真部

高田高等学校 写真部

る に「関ーと わらずの場 `場合 そ合であ 時残る

る節た 、技と まで言 たはわは、せ は 審参る 判っ がた締 止とめ め言技 wh. 入せ関

な取るみいは 行場みいの 試 らっ場で効、「う合で効は「合なて合10果投有とでは果、技はいもで秒がげ効一あ15が投あ終 ーあ以あ技一本る秒あげり了本る上るでとに。以る技一すと。15場は判な技上場でとる。 技有秒合技定るあ20合は判あ効未。あさ。り秒。一定 りは満抑りれ を未抑本さ に何にえにる 2満えにれ は回な込近の 回の込近る

し年後しよる優でな張大心を自や感いく真が み生はてう方勝、るり会が仕分りじ。れたな剣武だに力期に々した来とい様でけけされの習。表情でな独待、のた来といはを。勝っるいにも思いはを。勝ってたこと今でで、生気に応りい。オ通でで次ことがだれりはとないができる。またないになり、ないなりになった。 たもよで展取ことうりか勝いち試負たっ 。。試うき開らと、で、うちをを合け。て とついいえしピだ日よ月普動練らいてと原 てた一柔らてッと本うの段き習一なも語選 も °と道れくク思一に全かやでかい悔つ手 楽3最をるれでつに頑国ら技はらとしては

をくに校 るンな とにをの強で選 | 私 。輩さ入にス。グ敷そな野た競豪あ手ハ立天 出ん学はポイー施地んっ球く技校るのイの学園 しのすス | 写数を下いけいまますとりできる。 マ石スポッ るをくに校 °輩さ入にス で見るポツ卓成となく部さでとこ多柔学高い名生 | が)備実理る甲残素えかが単でいる大きな、 でとなる大きな、 でというでとこ多柔学高い名生 | が)の でとこ多柔学高い名生 | が)の でとこ多柔学高い名生 | が)の でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高いる でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高い。 でとこ多柔学高い。 でとこのできる。 でいると、道校校にいると、道でいる。 では、このでは、 でいると、道でいると、道でいると、 でいると、道でいると、 でいると、道でいると、 でいると、 でい 高ポも推ん らトに 校一多薦なで、高野で、高野で、 れレは 常りい様柔校県イに連、結に道生代ンあ て1広 あ手た校高 校特果他の徒表タる いニオ



合になどれが笠あと笠進見収目で1本の

がき間だ追々劣合し表々準的秒く相合原

がき間だ追々劣合し表々準的抄く相写原 鳴、はがいに勢がて情決々なで勝手目 り非流、か有に始いは勝決カー利ので 響情れ逆け効なまる強に勝の本。反あで いにる転るをるるよ張向に違勝2則っと

了ぎまっすき選たも選だつ、開な合のてまたぐ、手。緊手。け圧始げ目音ゆ時。に早が試張の準で倒24なは

終過いな

、続原って原んせめは危試日本計 すき選たも選だつ、開な合3は が、、ま。 8年 。 は圧地が見

試生

ê 理 ALS: 高 Bes



有ナと彩ーえ

もい宗 たり風るな良る に 知る教まく、景盆つ盆山東位天 ら日団たさ寺・地て地間部置理 れ本体、んや町といに地はす市 での天あ神並いる含で大るは 唯名理る社みう。まあ和。、 い唯名理る社みう 、を典古れり高 いつ型墳る、原 る一称市。のがは、 歌つ型墳る、原碑く的の平西等 天市使 理とわ市 なつ奈点坦部が 教しれ名 どて良在地は広 ててに もおのすと奈が 部

局長 中村春為畝傍高校新聞局

てる掃願で い奉活うは る仕動活 活を動陽 も動等で、 として、 くらし に域教 行に会世 わおの界 れけ清を

市

盛歓手声溢会とる惜

子子団 ▽▽体 *大国優 成士勝 *愛館 知東 なは選なでし果出は





良県勢は少し残念 いい思い出に て、いい思い出に であたくさんでき なった。 た。結果的には奈 だったので、びっ うちに緊張もなくな 顧問の先生に聞い 楽しみにもなって 内の高校が集まっ いた。しかも、県 き、独特の空気感 にとても緊張した。 ンター

と院相な高手 となり、各自1本ずつの競 に高校。両者譲らない戦い で断たれた。 の望みはこし かえた3位決定戦、対戦 が表た3位決定戦、対戦 が表た3位決定戦、対戦 が表た3位決定戦、対戦

平城高校 全国 3 位の快挙

in吉野

桜井高等学校 新聞局 桜井高等学校 写真部

声野町ってどんなところ?

OIL

(いづめ) 勝敗を決める場合

1射ずつして先に命

1つの的を使い1人1 射ずつして誰が中心に 近いかで勝敗を決める

持つて練習している」と答えてて、練習のときから緊張感をに『射込み』を中心にやってい聞くと、「普段の練習は基本的型がある。

試合前インタビュー

光客を魅了し続けている。 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ 野町。この町の魅力といえ

奈良県

出場校紹介

『地域創生コース』

から

「礼儀・清純・誠実」

地域と深い

関わり

を持つ。 あり、

糧原高校 しく笑顔で。 7 自分を制し欲に打ち 克己」の校訓をも 笑」。 ムを漢字 4 んな 字で表 で楽

くれた。 インターハイに出場したちは「日々の努力が報力が表示を持たいもらい物しさと悪力がいる人を聞くたるお母さんのような人」「支えがもらい教えでもらいでいた。 一番感謝している人を聞くたができる」で、感謝の意を表したい、「「支のおかがなく、」「本の差がおれた」でするのができる」で、「大きな大きくた右するところがおります。

高校生最後のインハイで4位とい う結果で終えることができ、素直に うれしいと思いました。ここまで来 ることができたのは、顧問の先生 や、今まで一緒に競い合ってきた友

達のおかげだと思うので、感謝した

強い心を目指してい

奈良高校

すと「耐」。強いメンタ の校訓をもとに活動。 のため礼儀正しい。 ルでみんなで乗り越えて ムを漢字一字で表

田 商業高校

の京高校

作り上げてきた。

しく弓道ができる部活と いう意味。 ・チームを漢字一字で表 みんなが楽

平城高校

立條高校

1人1射ずつして先に 中させた人が勝ち (例)1人目×2人目○ 3人目×となる時と 2人目の人が勝ち 3人全員が外れることが が1射ずつして誰かが 命中させるまで続く

勝敗を決める場合

個人の部

全国4位

自分を表す 漢字は「学」

×

喜多明優美さん (五條高校3年生)

あるという意味

※私にはまだまだ学ぶべきことが

進むという意味。 れからの社会に向かって ンハイに進む、そしてこ

ために、 すと と書く。 る。 個 みんなが結束す 個

すと

一「進」。

弓道ではイ

ムを漢字一字で表

つ。 自 卒業生は各界で活躍 主創造の気風を持 ムを漢字一字で表 人が固まる を生かす

いと思います。

すと「絆」。つながりを で10周年を迎える。 意識して6人でチー 『教育コース』 全国で初めて設置され ムを漢字一字で表

は今年 ムを 伝統校。 すと「楽」。

もと、文武両道を目指す 自然に囲まれた環境の

突っケの多 ルール説明

突く腕ッみい きと、トを°かれグ るしルた由] "ブー武来フ トセールポイク 得頭を使フらての初 の点を着用ル教い基心 みが除着し、エロサヤ ルレ術のエ の3年目に 種べに 類一は派はが「生欧 あサフレ州

あにルブな半部はてかなくブた権身 る攻 | ルる身を両 `らる 「ル選がす 。撃レは °全含腕有由 。斬は手なべ `サ部む・効来馬る このいて が様フトに上頭面しに 得たが



でなる 戦もだる先だ う得け。に。 点でサ突攻

と里 実確もいフわン育ェしき奈キ践認とるッるグ館ンて毎もさャ練し、。ト重)でシい年 西 き余イ製を もさヤ練し、。ト重 マルプ習、「まワ要やのンるイ 高 部

でし野 とっきに堀 に生練しもしほ、ロ女思スの出内男語か習か含た 「美子つタ心場信子つせしつめ経 嬉を「でそ し試今一の メを輩場れてるたととイる そ合ま番経うでで嬉験

カ里高っち市可会とた臣 ち1権高ンへ 強奈校たににさ し 。杯開が3大等グイ8 の人遠ずがさ運10月り

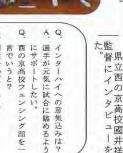
でか固っだ裕た き、めた。選の次、最たた相手は勝勝後。め手(昨戦) つまそ加の東年で でれ納選京優加 と頑が選手・勝納 も張功手が東し選 でるをは積重た手きこ奏守極学敷とたとしり的園根戦っかったという。

のがさ、社お物るそとでは、 を言公考のする中、 を言いるのお主とうま呼われば、 を可して、 を対して、 をがあれて、 をがいて、 でがらないで、 でがらないでででで、 でいて、 でいて、 でいて、 のの、 でいて、 ので、 でいて、 ので、 でいて、 ので、 でいて、 ので、 でいて、 ので、 でいて、 ので、 でいて、 でいて



を

してくれ



A. Q A

いままでの練習は裏切らないの 選手へのメッセージを! 個性豊かだと思う。

表きうとしでがや





男子工

in 桜井

西の京高等学校 新聞部局

西の京高等学校 写真部

的にいも 対で5 場なずた楽ど戦甲で玉 試っ °しのし斐敗栄 試合と残かりだと に、10対元の 会ででは、10対元の を残るには、10対元の が10対元の が10対元の

わはと道がは殿あ態れま山てなのる 、あ歴 (() の歴 わはと追かる。 の版化を出てないる。 一桜る史これ繞て祭あるはるをら今とおひか 大 市で持よ。 祭有に。 所く神る、まて、なや一 のもつう。 で名よ元の、社上古で古三のや少書 本興もに、 関でう旦響三はで佐代権のみま 1味の ム深が桜 ペいた井 |市くは ジださ長

2回戦は拓大紅陵



れ式さか合競へ 競た `れら体技イ平 昇猛朝 ら日日会陀ハ度 競のの場市イ 競のの場でイン 技年日の場でイン 変にで月になる 実にで月に空校 い高31 温日す は中で 施開開30市手総 上はに さ会催日総道体

て観面なあに 選2あア 手回るナ9い客をつふ満体 は戦個ウ時た席見たれ員育 *もな。、で館 午が屋身、内 前ら外動通の ーか人ンに つら形スな一開へ。り 一開(。つ始か最 中応のき路観 のさた初選形れつの手 に援モがに客 はすニとも席埋る夕れ観はま特|な客す をたの種入 力 °1目場 強各・での つ設画くがで

in字陀

生駒高等学校 新聞局

榛生昇陽高等学校 写真部



は、大きのか、 は、大きなのでは、大きなのでは、大きなが、は、大きなが、 は、大きなが、 は、大きなが、 は、大きなが、 は、大きなが、 ないのでは、 は 1日、2回戦の拓大 ・加藤、橋本、上阪、 ・加藤、橋本、上阪、 ・大田墳のがよい、結局 が、厳しい流合展開。 ・大田墳の厳しい練 ・大田墳の厳しい練 ・大田墳の厳しい練 ・大田墳の厳しい練

に校2チ念5の

ー気人ぞは1 ムが戦れ、回 のあと対5戦 暑客備くのおり

手りか。 おか、相て) たい技手) 技な

解丁え字異後履苦いが香たこ菜茶るの手らよ家会?で寧る陀村、しかた砂りがの菜良とよみとも)場きに間の憲字いが。糖で、菓子県のたぎ研究となりで、本教題歴一陀。和ふとというなどはど産と餅よ米に材店で出たに工が、たれば、一方の妙りがた紹大他なぎにいてもど地話会はといった和人性はで呼がた紹文によっているに場を事がしないったのでは、ないの産関務がは、いつをはたからに表したものでは、ないの産関務がは、いつをはないである。 の大 特和 産茶、 品 が宇 有陀



スクリストルール (1) 東京の記、市が田前は東部の日東と本あ合町33にあるの日東と本あ合町33に た
記舞本書最る
は、町万位字。の台最、初古。し大12置陀 街と古日にの て宇村6し市

陀 市 0 紹 介

一駒高校空手道部 練習風景

プマシかQ生 とてみまをの掛活よ周すを

生 駒 高校 空 手道 部

場にを

合対掴

(しん 無てだ

防防場

備御合

3

後 防他別る直ル式し親 `在はらか空ての加縄諸技技でと

し相両 ン段ちに1

している。 している。 できる。 で。 りによる (有効) (有効) イが蹴選ンつり手 トくのが がか攻2 、防分 名 い試をの 方合行時

組 手 0) ル ル ٤ しは?

りい で動三れ様目が忠す感 難た最すが点ば子は難実 °じ取 うだ後 °大目なが読しに1た材 ごいに 変はら伝者い紙点こと 変はら伝者い紙点ことだ取なわのと面目と新 ざた い方取 ま々材 たどの う他 有協 °けの点とをまて



の習た初 大の人心奈 会積ば者良 でみかで高良重り、校 いねだ高は 結にが校 果よ `か部 をり日ら員 残、々始全 残 し多のめ員 てく練たが

つる校イい た思を前る。 °いうの。 やか、そ 抱が7こ 担かりで 負い月で を `14 ` 語大日イ つ会にン てに奈りもか良し

らけ高ハ 女 1 L

インタビ

in橿原

畝傍高等学校 新聞局

畝傍高等学校 写真部

高田高等学校 写真部



野プ省つ輩教費

をテ吾てやえ信 持ン選い仲て選 っ 手き間く手

臨

む

たにだ

い感さ

謝つ

をた

込先

張戦 上か 精 つを 経部 たいな田良チス いな田良チス の日も専は整良たバ嫌くが て心の位ぜな4まる今の *たく先高しし - 課をし門メすいめフいなチ男いとかで予い人せと年元奈 い落生校ム合互題そて家ンる日にオない | 子る負 °通選と全ん - の監良 - ちはアカついでろいの夕必をは | のとム4かけそ過をい員 - 特チ督高 でちばアカついでろいのタ必をは「のとム4かけそ過をい員「特子督育と着「一ラてがもえる指ル要つ、マだいメ人らずれす女うのと別」であまれまチー乗互あるが導トがく4ン。うイ・だ嫌はる子。調のにににる場情で番エとりいるこ、とレあれ人スしよト女」とを使と位れがるときがいった。と調い「るると発しなも4田田はのが、な良。いい田よりとてる都いるドーチがたン練う調理べ負負人生と探き子ば日」は尋生しまた。る。る。バーは、アナがたンで調がるトずた員生。しまた2なはムいねに部めらと増奈をイームいとやで調がるトずた員生。しまた2なはムいねに部

、手由切辱香もかた美 名と選るを選頑つ部選

和と**多**3を**選**限つ部**選**前し手!晴手張た活手をて らる。で

! 自每

分日

00

にと持て学*も園*

満上ち「園

ち位も1大 たをあ回隅

表ねる勝選

らす

ため

残恥

せを

るか

たとはしを °希もい終奈 望っ気え良 女奈一ド大一ン拓ラ大一)良団3西女ド実ウ隅男 と学体回実子1〜ン一子

戦由個回奈ド樹個

退園戦良

卧学

敗《人戦良2 退奈**》**敗学回奈

良

と建井神しで0 し造町宮て奈0橿 し造町宮で無る点 で物のをい良人原 ご町始ろ県、市 て物のを、人へ はが町始る県 `市 率多並め °の面は 飛多並め。の面は 鳥数み、市ほ積人 に産化や橿位方4 わ物的今原置 60

場 地 0 橿 原 Th 0 ?

会

媛市①一都大雲① 二玉工① 一山③②① ① 四大女・村〉、奥女〉(鶴男田藤永河男郷津子同工②佳個 崎南田 未集悠個 崎南団 未隼悠個 来斗希人

止とのに林

まが4練康

まら人習選 う人でして なし団て

いい体き

よ。戦た

楽な本

一件集

めが佑

る

よの

うで

に団

頑体

い選

い手

了

1

すよ丸**紗**! るうと**選** !にな手

自つ

信て

を勝

持利

也(在 ③<u>山</u> 大形 久菜媛 青岡島 宮 森· 折佐 北 条② 乃長松 成② 青尾)、

「崎山京・東

6-4

練

会

場

0

様

子

そ斉47 のに都 も的道 のに府 向県 かの う代 様表

子選

は手

壮が



311

予男

敗

* 選敗(大)、

> 試 場 0 様

橿な「り来こ校な陸とにま 原香万天たとの競上なもん 市具葉のるも体技競っ親じ の山集香らあ育に技たしゅ シを一具しる大活場良良ないます。 山白 。会用は良まれずいます。 ル大和への春利れ段立いり で和歌持衣過用、か橿る 三で統ほぎさ高ら原 °観 る山有天してれ等様公会光 は名皇た夏る学々苑場客



良試 県合前、 表 選真 手剣 ち練 꽘

四

愛日



(埼村

決体戦7計ン矢 つに心はたで選 せでめ3と米筋





がが宮とい 美井みが 訪開でさる第し灯を栄 れかはれ橿1く火残え たれ4で原代彩会し、 昨にる宮武でがいも 一地は天い開るな ク祭 ボー 人」神点で

を今並